

## 地方独立行政法人広島市立病院機構中期計画案 新旧対照表

変 更 前	変 更 後																																																																																																																																																	
<p>第5 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置</p> <p>安佐市民病院の建替えと医療機能の拡充 耐震性の向上と老朽化・狭あい化の解消，高度で先進的な医療機能の拡充等への対応を図るため，安佐市民病院の建替えを進めます。また，建替えに当たっては，広島市と十分に連携して取り組みます。</p>	<p>第5 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置</p> <p>安佐市民病院の建替えと医療機能の拡充</p> <p>(1) 担うべき医療の基本的な方向性 ア 高度で先進的な医療の拡充 イ 災害拠点病院としての機能の拡充 ウ 北部地域の病院支援と患者の受入れの拡充 エ 日常的に高齢者などの地域住民が受診できる医療機能等の拡充</p> <p>(2) 基本的な考え方 耐震性の向上と老朽化・狭あい化の解消，高度で先進的な医療機能の拡充等安佐市民病院が担うべき医療機能の拡充への対応を図るため，安佐市民病院の建替えを進めます。 建替えに当たっては，高度で先進的な医療機能，災害拠点病院としての機能といった主要な医療機能を荒下地区に，日常的に高齢者などの地域住民が受診できる医療機能等を現在の北館に整備します。 こうした病院機能の再編に当たっては，広島市と十分に連携して取り組みます。 〔主要な医療機能の移転先〕 広島市安佐北区亀山南一丁目「荒下地区」（敷地面積 約40,000㎡）</p> <p>(3) 整備スケジュール</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">26年度 まで</th> <th colspan="4">今期中期計画</th> <th colspan="4">次期中期計画</th> </tr> <tr> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> <th>33年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基本構想</td> <td></td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>基本計画</td> <td>基本設計</td> <td>実施設計</td> <td></td> <td>建設工事</td> <td></td> <td>H34春開設 (見込み)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 整備費 整備費は，主要な医療機能を荒下地区に整備する費用であり，日常的に地域住民が受診できる医療機能等を現在の北館に整備する費用については，今後，整備ベッド数や診療内容，経営形態等の検討を行った上で，必要に応じて計上します。</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="4">今期中期計画</th> <th rowspan="2">次期中期計画 (30年度～33年度)</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>(計)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基本計画</td> <td>20</td> <td></td> <td></td> <td>(20)</td> <td></td> <td>20</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">建替 整備費</td> <td>基本設計</td> <td></td> <td>180</td> <td>(180)</td> <td></td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>工事監理等</td> <td></td> <td>60</td> <td>50</td> <td>(110)</td> <td>820</td> <td>930</td> </tr> <tr> <td>実施設計</td> <td></td> <td></td> <td>400</td> <td>(400)</td> <td></td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>20,490</td> <td>20,490</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td>240</td> <td>450</td> <td>(690)</td> <td>21,310</td> <td>22,000</td> </tr> <tr> <td>土地購入費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,920</td> <td>1,920</td> </tr> <tr> <td>医療機器購入費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>7,330</td> <td>7,330</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>240</td> <td>450</td> <td>(690)</td> <td>30,560</td> <td>31,250</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20</td> <td>240</td> <td>450</td> <td>(710)</td> <td>30,560</td> <td>31,270</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>運営費負担金</td> <td></td> <td>120</td> <td>10</td> <td>(130)</td> <td>575</td> <td>705</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td></td> <td></td> <td>430</td> <td>(430)</td> <td>29,210</td> <td>29,640</td> </tr> <tr> <td>自己財源</td> <td>20</td> <td>120</td> <td>10</td> <td>(150)</td> <td>575</td> <td>725</td> </tr> <tr> <td>補助金(へき地)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>200</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 平成29年度以降は，消費税率(地方消費税率を含む。)10%として整備費を見込んでいる。</p>	26年度 まで	今期中期計画				次期中期計画				26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	基本構想		←	←	←	←	←	←	←			基本計画	基本設計	実施設計		建設工事		H34春開設 (見込み)	区分	今期中期計画				次期中期計画 (30年度～33年度)	合計	27年度	28年度	29年度	(計)	基本計画	20			(20)		20	建替 整備費	基本設計		180	(180)		180	工事監理等		60	50	(110)	820	930	実施設計			400	(400)		400	建設費					20,490	20,490	小計		240	450	(690)	21,310	22,000	土地購入費					1,920	1,920	医療機器購入費					7,330	7,330			240	450	(690)	30,560	31,250	合計	20	240	450	(710)	30,560	31,270	財源	運営費負担金		120	10	(130)	575	705	長期借入金			430	(430)	29,210	29,640	自己財源	20	120	10	(150)	575	725	補助金(へき地)					200	200
26年度 まで	今期中期計画				次期中期計画																																																																																																																																													
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度																																																																																																																																										
基本構想		←	←	←	←	←	←	←																																																																																																																																										
		基本計画	基本設計	実施設計		建設工事		H34春開設 (見込み)																																																																																																																																										
区分	今期中期計画				次期中期計画 (30年度～33年度)	合計																																																																																																																																												
	27年度	28年度	29年度	(計)																																																																																																																																														
基本計画	20			(20)		20																																																																																																																																												
建替 整備費	基本設計		180	(180)		180																																																																																																																																												
	工事監理等		60	50	(110)	820	930																																																																																																																																											
	実施設計			400	(400)		400																																																																																																																																											
	建設費					20,490	20,490																																																																																																																																											
	小計		240	450	(690)	21,310	22,000																																																																																																																																											
	土地購入費					1,920	1,920																																																																																																																																											
	医療機器購入費					7,330	7,330																																																																																																																																											
		240	450	(690)	30,560	31,250																																																																																																																																												
合計	20	240	450	(710)	30,560	31,270																																																																																																																																												
財源	運営費負担金		120	10	(130)	575	705																																																																																																																																											
	長期借入金			430	(430)	29,210	29,640																																																																																																																																											
	自己財源	20	120	10	(150)	575	725																																																																																																																																											
	補助金(へき地)					200	200																																																																																																																																											

変更前

変更後

第6 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画

第6 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画

1 予算（平成26年度から平成29年度まで）（単位：百万円）

1 予算（平成26年度から平成29年度まで）（単位：百万円）

区 分	金 額
収入	
営業収益	211,308
医業収益	193,281
運営費負担金・運営費交付金収益	17,275
補助金等収益	752
その他営業収益	0
営業外収益	3,860
運営費負担金収益	1,201
その他営業外収益	2,659
臨時利益	0
資本収入	33,178
長期借入金	9,856
その他資本収入	23,322
その他収入	0
計	248,346
支出	
営業費用	195,673
医業費用	193,156
給与費	109,462
材料費	55,666
経費	27,358
研究研修費	670
一般管理費	2,517
給与費	1,643
経費	874
研究研修費	0
営業外費用	3,748
臨時損失	0
資本支出	53,792
建設改良費	14,783
投資	23,680
償還金	15,329
その他支出	0
計	253,213

区 分	金 額
収入	
営業収益	211,308
医業収益	193,281
運営費負担金・運営費交付金収益	17,275
補助金等収益	752
その他営業収益	0
営業外収益	3,860
運営費負担金収益	1,201
その他営業外収益	2,659
臨時利益	0
資本収入	33,738
長期借入金	10,286
その他資本収入	23,452
その他収入	0
計	248,906
支出	
営業費用	195,693
医業費用	193,176
給与費	109,462
材料費	55,666
経費	27,378
研究研修費	670
一般管理費	2,517
給与費	1,643
経費	874
研究研修費	0
営業外費用	3,748
臨時損失	0
資本支出	54,482
建設改良費	15,473
投資	23,680
償還金	15,329
その他支出	0
計	253,923

（注1）計数は原則としてそれぞれの表示単位未満を四捨五入しているため、合計で一致しないものがある。

（注2）期間中の給与改定及び物価の変動は考慮していない。

〔人件費の見積り〕

期間中の総額として、111,105百万円を見込む。

この金額は、役員報酬及び職員基本給、諸手当、退職手当等給与費の合計である。

（注1）計数は原則としてそれぞれの表示単位未満を四捨五入しているため、合計で一致しないものがある。

（注2）期間中の給与改定及び物価の変動は考慮していない。

〔人件費の見積り〕

期間中の総額として、111,105百万円を見込む。

この金額は、役員報酬及び職員基本給、諸手当、退職手当等給与費の合計である。

変更前

〔運営費負担金・運営費交付金の繰出基準等〕

救急医療、小児医療、リハビリテーション医療など法人の経営努力だけでは維持することが困難な公共性の高い医療に係る経費に対する運営費負担金については、毎年度総務省が発出する通知「地方公営企業繰出金について」に準じた考え方により算出する。

建設改良費及び長期借入金等元金償還金に充当される運営費負担金については、経常費助成のための運営費負担金とする。

舟入市民病院の職員の退職手当に対する運営費交付金については、地方公営企業法全部適用以前の在職年数に応じて按分して算出する。

2 収支計画（平成26年度から平成29年度まで）（単位：百万円）

区 分	金 額
収益の部	215,168
営業収益	211,308
医業収益	193,281
運営費負担金・運営費交付金収益	17,275
補助金等収益	752
資産見返運営費負担金等戻入	0
その他営業収益	0
営業外収益	3,860
運営費負担金収益	1,201
その他営業外収益	2,659
臨時利益	0
費用の部	214,289
営業費用	210,541
医業費用	208,024
給与費	109,199
材料費	55,666
経費	27,424
減価償却費	14,753
資産減耗費	312
研究研修費	670
一般管理費	2,517
給与費	1,643
経費	874
研究研修費	0
営業外費用	3,748
臨時損失	0
経常損益	879
純利益	879
目的積立金取崩額	0
総利益	879

（注）計数は原則としてそれぞれの表示単位未満を四捨五入しているため、合計で一致しないものがある。

変更後

〔運営費負担金・運営費交付金の繰出基準等〕

救急医療、小児医療、リハビリテーション医療など法人の経営努力だけでは維持することが困難な公共性の高い医療に係る経費に対する運営費負担金については、毎年度総務省が発出する通知「地方公営企業繰出金について」に準じた考え方により算出する。

建設改良費及び長期借入金等元金償還金に充当される運営費負担金については、経常費助成のための運営費負担金とする。

舟入市民病院の職員の退職手当に対する運営費交付金については、地方公営企業法全部適用以前の在職年数に応じて按分して算出する。

2 収支計画（平成26年度から平成29年度まで）（単位：百万円）

区 分	金 額
収益の部	215,168
営業収益	211,308
医業収益	193,281
運営費負担金・運営費交付金収益	17,275
補助金等収益	752
資産見返運営費負担金等戻入	0
その他営業収益	0
営業外収益	3,860
運営費負担金収益	1,201
その他営業外収益	2,659
臨時利益	0
費用の部	214,309
営業費用	210,561
医業費用	208,044
給与費	109,199
材料費	55,666
経費	27,444
減価償却費	14,753
資産減耗費	312
研究研修費	670
一般管理費	2,517
給与費	1,643
経費	874
研究研修費	0
営業外費用	3,748
臨時損失	0
経常損益	859
純利益	859
目的積立金取崩額	0
総利益	859

（注）計数は原則としてそれぞれの表示単位未満を四捨五入しているため、合計で一致しないものがある。

変更前

3 資金計画（平成26年度から平成29年度まで）（単位：百万円）

区 分	金 額
資金収入	255,207
業務活動による収入	215,168
診療業務による収入	193,281
運営費負担金・運営費交付金による収入	18,476
その他の業務活動による収入	3,411
投資活動による収入	23,322
運営費負担金による収入	488
その他の投資活動による収入	22,834
財務活動による収入	9,856
長期借入れによる収入	9,856
その他の財務活動による収入	0
広島市からの繰越金	6,861
資金支出	255,207
業務活動による支出	199,421
給与費支出	111,105
材料費支出	55,666
その他の業務活動による支出	32,650
投資活動による支出	38,463
有形固定資産の取得による支出	14,783
その他の投資活動による支出	23,680
財務活動による支出	15,329
長期借入金の返済による支出	1,727
移行前地方債償還債務の償還による支出	13,602
その他の財務活動による支出	0
次期中期目標の期間への繰越金	1,994

(注) 計数は原則としてそれぞれの表示単位未満を四捨五入しているため、合計で一致しないものがある。

変更後

3 資金計画（平成26年度から平成29年度まで）（単位：百万円）

区 分	金 額
資金収入	255,767
業務活動による収入	215,168
診療業務による収入	193,281
運営費負担金・運営費交付金による収入	18,476
その他の業務活動による収入	3,411
投資活動による収入	23,452
運営費負担金による収入	618
その他の投資活動による収入	22,834
財務活動による収入	10,286
長期借入れによる収入	10,286
その他の財務活動による収入	0
広島市からの繰越金	6,861
資金支出	255,767
業務活動による支出	199,441
給与費支出	111,105
材料費支出	55,666
その他の業務活動による支出	32,670
投資活動による支出	39,153
有形固定資産の取得による支出	15,473
その他の投資活動による支出	23,680
財務活動による支出	15,329
長期借入金の返済による支出	1,727
移行前地方債償還債務の償還による支出	13,602
その他の財務活動による支出	0
次期中期目標の期間への繰越金	1,844

(注) 計数は原則としてそれぞれの表示単位未満を四捨五入しているため、合計で一致しないものがある。

変更前

第 12 地方独立行政法人広島市立病院機構の業務運営並びに財務及び会計に関する規則で定める業務運営に関する事項

1 施設及び設備に関する計画（平成 26 年度から平成 29 年度まで）（単位：百万円）

施設及び設備の内容	予定額	財源
施設、医療機器等整備	14,783	広島市長期借入金等

（注）金額については見込みである。

2 人事に関する計画

収支への影響も踏まえながら、これまで職員定数の制約から抑制的であった職場環境の改善につながる職員配置を推進します。

3 中期目標の期間を超える債務負担

(1) 移行前地方債償還債務（単位：百万円）

区分	中期目標期間償還額	次期以降償還額	総債務償還額
移行前地方債償還債務	13,602	28,524	42,126

(2) 長期借入金（単位：百万円）

区分	中期目標期間償還額	次期以降償還額	総債務償還額
施設、医療機器等整備に係る長期借入金償還債務	1,727	8,129	9,856

4 積立金の処分に関する計画

なし。

変更後

第 12 地方独立行政法人広島市立病院機構の業務運営並びに財務及び会計に関する規則で定める業務運営に関する事項

1 施設及び設備に関する計画（平成 26 年度から平成 29 年度まで）（単位：百万円）

施設及び設備の内容	予定額	財源
施設、医療機器等整備	14,783	広島市長期借入金等
安佐市民病院建替整備	690	広島市長期借入金等
計	15,473	

（注）金額については見込みである。

2 人事に関する計画

収支への影響も踏まえながら、これまで職員定数の制約から抑制的であった職場環境の改善につながる職員配置を推進します。

3 中期目標の期間を超える債務負担

(1) 移行前地方債償還債務（単位：百万円）

区分	中期目標期間償還額	次期以降償還額	総債務償還額
移行前地方債償還債務	13,602	28,524	42,126

(2) 長期借入金（単位：百万円）

区分	中期目標期間償還額	次期以降償還額	総債務償還額
施設、医療機器等整備に係る長期借入金償還債務	1,727	8,129	9,856
安佐市民病院建替整備に係る長期借入金償還債務	—	430	430
計	1,727	8,559	10,286

(3) 安佐市民病院建替整備事業（単位：百万円）

区分	事業期間	総事業費	中期目標期間中に契約する事業費			次期以降に契約する事業費
			中期目標期間中に執行する事業費	次期以降に執行する事業費		
安佐市民病院建替整備事業	平成 27 年度から平成 33 年度まで	31,250	1,041	690	351	30,209

4 積立金の処分に関する計画

なし。